

土庄町社協だより

R2.9.1

第85号

社会福祉法人
土庄町社会福祉協議会

小豆郡土庄町甲 611-1
TEL (0879) 62-2700
FAX (0879) 64-5412

にじ



横山勝教小豆保健所長
による講演



坂東保健師

新型コロナウイルス感染防止対策
新しい生活様式についての研修会

主な内容

賛助会員加入のお願い

土庄町社会福祉協議会では、社会福祉の充実と住みよい町を築く為ご協力頂ける賛助会員を募集しております。お互いの幸せのためにお力添えを賜りたいと思います。

新型コロナウイルス感染防止対策 …	2	共同募金報告 ………………	6
〈新しい生活様式について〉		ありがとうメッセージ	
社会福祉協議会 特例貸付 ………………	3	あたたかい善意 ………………	7
社会福祉法人等活動紹介		新評議員紹介／職員紹介	
予算・決算 ………………	4	コロナ対策自分たちで ………………	8
子ども宅食 ………………	5	できること	
いきいきシニア活動顕彰			
土庄町シルバー人材センター			

先人の知恵に学ぶ、コロナ時代のしなやかな暮らし方



小豆保健所長 横山勝教

情報通信技術（ＩＣＴ）を使って「新しい生活様式」を楽しんでもよし。年長者らしく「先人たちの生活様式」を楽しんでもよし。感染リスクを下げる方法は「新しい」ものではありません。自分に合った様式を取り入れてください。

感染経路は3つ

新型コロナウイルス感染症の感染経路は感染者から①つばやしぶきを浴びる飛沫感染②飛沫よりも小さいエアロゾルが大量にたまっている空間にいることで感染するエアロゾル感染③唾液などを触った手で自分の目や鼻をこする、あるいはキスなどで直接感染する接触感染の3つ

①の予防は感染者が会話する際にマスクをして自分のつばを周りに飛ばさないこと。特に食べるとには、つばが多く出てきますし、マスクで覆うことができませんから、お互いに感染者でないと確認がなければ会食はしないほうが良いでしょう。

②の予防は換気です。換気ができない空間では感染者が歌を歌ったり、大きな声を出したり、ハアハアと息が上ることをしたりすると、空間内にウイルスを含むエアロゾルが充満してきます。換気ができない所では静かに楽しめることに積極的に取り組んだりして過ごしていただきましょう。

新型コロナウイルス感染症の流行した場合に求められる生活様式は、新型コロナウイルス感染症の流行している今と同じです。現代ではＩＣＴ技術を使い、オンラインで帰省や飲み会、名刺交換などをすれば「新しい生活様式」ですが、感染症流行時の先人たちの「古い生活様式」でも流行は抑えられます。例えば、集まつてカラオケをしてい



3密を避けた研修風景

新しい生活様式はベストや結核が蔓延していた時の生活＋ＩＣＴ

1665年ペストが大流行したロンドンでは、向こうから人が歩いてきたら遠くから挨拶を交わし、お互いに道の反対端に寄って通り過ぎたり、買い物ではお金や品物を間に置いてお互に近づかないようにしたり、

新しい生活様式は静かに詠む会に変えてもよいのです（古い生活様式）。感染リスクの高いものをどちらの様式に変えて楽しむかは自由です。ひとりひとりが感染リスクの低い様式へ変更した暮らしをしている地域では、感染症は必ず収まります。みんなで安心して暮らせる島にしていきましょう。

たのを、オンラインでカラオケ大会をしてもよいし（新しい生活様式）、集まつて俳句や短歌を吟じて詠む会に変えてもよいのです（古い生活様式）。感染リスクの高いものをどちらの様式に変えて楽しむかは自由です。

お急ぎください！9月末まで

〈生活資金でお悩みの方へ 特例貸付実施中〉

①主に休業された方向け(緊急小口資金)

緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に少額の費用の貸付を行います。

◆対象者

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯

◆貸付上限額……………20万円以内

◆据置期間……………1年以内

◆償還期限……………2年以上

◆貸付利子・保証人…無利子・不要

◆申込先……………土庄町社会福祉協議会
(TEL62-2700)

②主に失業された方等向け(総合支援資金)

生活再建までの間に必要な生活費用の貸付を行います。

◆対象者

新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯

◆貸付上限額 • (2人以上)月20万円以内
• (単身)月15万円以内
貸付期間：原則3月以内

◆据置期間……………1年以内

◆償還期限……………10年以内

◆貸付利子・保証人…無利子・不要

◆申込先……………土庄町社会福祉協議会
(TEL62-2700)

まいります。
今後も展開して
教育・保育」を
繋ぐ大切な役割
を地域社会を
育てある「乳幼児

の頃ではあります
が、「お子様を真ん中に」「ご家
庭と地域社会を
防の働く乗り物試乗体験等、地域の方たちとの交
流も子どもたちのより良い育ちに繋がっています。
新型コロナウイルスの感染対策に悩まされるこ
とで、丁寧に紹介していくと職員一同励んでいます。



社会福祉法人 聖愛財団 土庄保育園

社会福祉法人等活動紹介

本園は、昭和25年4月、土庄町本町西光寺において開園しました。昭和50年に現在の廻り池に移転し、今年は開園70周年を迎えます。

眼下には名勝エンジエルロードや瀬戸の海が広がり、春には鶯の鳴き声が響き渡るなど自然豊かな環境に恵まれた保育園です。法人理念・保育理念「報恩感謝 和顔愛語」へ生かされていることに感謝し、温かく優しい笑顔と言葉でお子様に寄り添い、保育にあたる」を信条に現在0歳～6歳まで40名のお子様と21名の保育職員が共に園生活を送っています。

春にはお釈迦様の誕生を祝う「花まつり」、夏にはエンジエルロードでの磯遊びや田植え、秋には全園児が親子で集う運動会、冬には成道会・生活発表会や祖父母参加の餅つき等一年を通じて、「四季を体全体（五感）で感じる体験」「園周辺の豊かな自然を取り入れた体験」を毎日の保育に取り入れています。保育園は子どもたちの「社会生活の入り口」であることを意識し、「乳幼児期の今だからこそやっておきたい経験や活動」と生きる源である「食事と健康な体作り」を大切にし、一日一日を丁寧に紹介していくと職員一同励んでいます。

地域のボランティア英会話グループや読み聞かせ会の訪問、警察・消防の働く乗り物試乗体験等、地域の方たちとの交流も子どもたちのより良い育ちに繋がっています。

土庄町社協はこんな事業をしていきます

(令和2年度予算)

社会福祉事業区分

心配ごと
相談事業
104千円

法人運営事業
14,009千円

生計困難者に
対する相談支援事業
149千円

**予算総額
34,202千円**

企画・広報
事業
156千円

福祉サービス
利用援助事業
5,445千円

福祉推進
支援事業
965千円

ボランティア
活動事業
64千円

共同募金
助成金事業
1,409千円

ふれあい
サービス事業
898千円

公益事業区分

生活福祉資金
貸付事業
80千円

チャリティー
事業
622千円

生活支援体制
整備事業
2,400千円

シルバー
人材センター事業
4,176千円

生活困窮者自立
相談支援事業
3,605千円

土庄ふれあい送迎
サービス事業
120千円

令和元年度 土庄町社会福祉協議会一般会計決算報告

(単位：円)

	一般会計		
	収入決算額	支出決算額	次期繰越額
社会 福祉 事業 区分	法人運営事業	14,594,542	14,469,786
	企画・広報事業	172,747	134,691
	心配ごと相談事業	99,692	46,500
	福祉推進支援事業	948,256	732,069
	ボランティア活動事業	80,384	30,540
	共同募金助成金事業	1,306,180	1,306,180
	福祉サービス利用援助事業	6,222,986	5,756,489
	生活福祉資金貸付事業	68,000	68,000
	チャリティー事業	660,469	178,887
	ふれあいサービス事業	1,365,494	760,736
公益 事業 区分	生計困難者に対する相談支援事業	162,731	112,861
	シルバー人材センター事業	4,059,939	3,535,559
	生活困窮者自立相談支援事業	3,671,200	3,671,200
	生活支援体制整備事業	2,400,000	2,400,000
	土庄ふれあい送迎サービス事業	190,086	154,642
	合 計	36,002,706	33,358,140
			2,644,566

2020年2月の終わり、国から突然学校の長期休校が発表されました。3月のお昼ご飯のお金を見込んでいなかつた保護者から、困惑の声が聞こえてきました。「子どもらのお昼ごはん、どうしたらしいん?」と。これは大変なことになったと思い、いつも開いている子ども食堂が、コロナで集まれないなら、配るしかないと決めボランティアを募ったところ、声をかけた方々が快く応じて下さり、3～5月末までの3か月間、週に1回、ごはんの配食を行いました。当初は10家庭程度だったのが、終了する頃には3倍に増えています。また、消費するお米の量もどんどんと増加しました。結局終わってみれば、約100人のボランティアで、お米約120kg弱。延べにして約800人(子ども約500人。大人約300人。)にご飯を届けることができ、ほんのひと時でも、子どもたちが笑顔になれたと思います。その間、寄付もたくさんいた

2020年2月の終わり、国から突然学校の長期休校が発表されました。3月のお昼ご飯のお金を見込んでいなかつた保護者から、困惑の声が聞こえてきました。「子どもらのお昼ごはん、どうしたらしいん?」と。これは大変なことになったと思い、いつも開いている子ども食堂が、コロナで集まれないなら、配るしかないと決めボランティアを募ったところ、声をかけた方々が快く応じて下さり、3～5月末までの3か月間、週に1回、ごはんの配食を行いました。当初は10家庭程度だったのが、終了する頃には3倍に増えています。また、消費するお米の量もどんどんと増加しました。結局終わってみれば、約100人のボランティアで、お米約120kg弱。延べにして約800人(子ども約500人。大人約300人。)にご飯を届けることができ、ほんのひと時でも、子どもたちが笑顔になれたと思います。その間、寄付もたくさんいた



一般社団法人 小豆島 子ども・若者支援機構

子ども宅食



だきました。お米や冷凍うどん、また、調味料やお菓子等の食品だけにとどまらず、お金の寄付も頂き、本当に皆さまのお気持ちに感謝するばかりです。

ご家庭からも、「毎週楽しみにしていました」と、ありがとうございます。この言葉をたくさんいただきました。「子どもたちのため」に、立ち上がりくださいました皆さん、この場を借りて心より御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

小海おしゃべりサロンは小海自治会内で既に活動をしていた3つのサロンのいずれにも参加できている人がいる事に気づき、発足したサロンです。高齢者が主体ですが、小海の方ならどなたでも参加することが可能です。



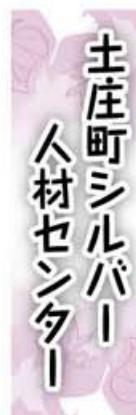
みんなで楽しくゲーム

3つのサロンのいずれにも参加できている人がいる事に気づき、発足したサロンです。高齢者が主体ですが、小海の方ならどなたでも参加することが可能です。体操やゲームなどにぎやかに楽しんでいましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で3月からしばらく開催を自粛していました。月1回でも皆が集まつ

ました。月1回でも皆が集まつた助成金は椅子やゲームの材料に使わせて頂く予定です。

小海おしゃべりサロンに活動費贈呈

いきいきシニア 活動顕彰



土庄町シルバー人材センター

シルバー会員大募集!!

土庄町シルバー人材センターでは公共・企業・一般家庭からの依頼を受けて会員さんにお仕事を提供しています。

☆依頼の多いお仕事

- 草刈・除草作業
- お墓の管理
- 施設や空き家のお掃除など

会員になって健康な心と体を維持し、生きがいのある充実した毎日を送りましょう。どうぞお気軽にお問い合わせください。あなたの入会をお待ちしています。(概ね60歳以上の健康で意欲のある方であれば入会していただけます)女性の方も大歓迎です!

土庄町シルバー人材センター
☎ 64-5764 担当 八木



土庄町からの委託を受けて花壇の花植作業やその管理を行っています



令和元年度共同募金（令和2年度使途分）報告

赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございました

昨年度10月から皆様よりお寄せいただきました寄付金は下記のとおり助成します。（単位：円）

団体名	事業名	助成額
1 土庄町社会福祉協議会 土庄分会	土庄地区全域 老人配食サービス備品購入事業	142,000
2 //	要鉄自治会 備品購入事業	96,000
3 //	大鐸分会 小馬越自治会 施設対応事業	247,000
4 //	北浦分会 屋形崎自治会 施設対応事業	97,000
5 //	四海分会 滝宮自治会 施設対応事業	137,000
6 //	豊島分会 唐櫃浜自治会 備品購入事業	87,000
7 //	大部分会 向町自治会 備品整備事業	84,000
8 土庄町老人クラブ連合会	土庄町老人福祉大会開催事業	70,000
9 //	会員増強事業	50,000
10 土庄町身体障害者福祉会	機関紙「友愛」発行事業	40,000
11 小豆郡手をつなぐ育成会	会報の発行・送付事業	25,000
12 土庄保育園	日常生活支援事業	63,000
13 土庄町民生委員児童委員協議会	民生委員児童委員研修事業 福祉施設訪問活動事業	100,000
14 土庄町社会福祉協議会	福祉のまちづくり事業	156,000
15 //	福祉だより「にじ」発行事業	394,000
16 //	老人給食サービス事業	300,000
17 //	米寿・高齢者訪問事業	250,000
18 //	しめ縄・門松配布事業	130,000
19 //	物品貸出安心事業	128,000
20 //	小豆島エンジェル・キッチン事業	50,152
合計		2,646,152

助成先からのありがとうメッセージ

土庄町社会福祉協議会 渕崎分会

この度は、共同募金助成事業を受ける事ができ、要鉄自治会館の1F、2Fの照明器具を新しくする事ができました。今まで古くて暗い器具の元で、自治会の会議や総会等を行ったり、秋の太鼓祭りに使用するだんじりの整備、準備等をやっておりました。これからはとても明るい室内で使う事ができるようになり、自治会員皆が、大変喜んでおります。

土庄町共同募金委員会様には、とても感謝すると共に新しい照明器具を大事に長く使っていくように努めてまいります。どうもありがとうございました。



土庄町社会福祉協議会 大鐸分会

この度は、土庄町社会福祉協議会大鐸分会の施設対応事業に助成していただきありがとうございました。

自治会、老人会、各種団体の会合や行事では、寒い時や暑い時でも快適に過ごせ、安心・安全に施設の利用ができる様になりました。本当にありがとうございました。



土庄町社会福祉協議会 北浦分会

自治会館敷地内に掲示板の設置ができたので、地区内の出来事、各種団体の行事予定等が一目でわかるので大変便利になりました。

ありがとうございました。



あたたかい善意

ありがとうございました

(令和2年2月1日から7月31日まで)

香典返しや、その他あ
たたかいご寄付ありがと
うございました。
本紙をもって厚くお礼
申し上げます。

(敬称略・受付順)



町社協に対するもの

三万円	濱岡良一	伊喜末
三万円	羽座重男	肥土山
五万円	西滝清次	千軒

大鐸分会に対するもの

三万円	佐伯孝夫	肥土山
金一封	西中一夫	黒岩
三万円	佐伯洋資	
肥土山		

豊島分会に対するもの

三万円	六車明彦	唐櫃岡
三万円	岡崎義輝	家浦浜

ご寄付ありがとうございました



北浦分会に対するもの

三万円	谷口靖	馬越
-----	-----	----

四海分会に対するもの

三万円	樋本清和	伊喜末
-----	------	-----

大部分会に対するもの

三万円	中川康孝	小部
-----	------	----

二万円	木村修	向町
-----	-----	----

三万円	大西隆之	灘山
-----	------	----

三万円	平野勝彦	琴塚
-----	------	----

三万円	英一昭	向町
-----	-----	----

三万円	中井清晴	
-----	------	--

三万円	岡田哲也	伊喜末
-----	------	-----

三万円	川原清剛	長浜
-----	------	----

二万円	西本幸一	長浜
-----	------	----

三万円	川原清剛	長浜
-----	------	----

二万円	川崎正二	唐櫃浜
三万円	山根八重子	家浦浜
三万円	高田敏由起	唐櫃岡
三万円	濱本和弘	家浦浜
三万円	大槻照子	家浦硯

三万円	北浦	橋本繁直
三万円	森本信之	
三万円	濱岡良一	伊喜末
三万円	川原基保	長浜
三万円	岡田哲也	伊喜末
三万円	西本幸一	長浜
三万円	川原清剛	長浜

◆土庄町社会福祉協議会 新評議員紹介

(敬称略・順不同)

◆地区分会選出評議員 新評議員紹介

新評議員紹介

- ・地区分会選出評議員
北浦 橋本繁直
- ・団体選出評議員
小・中学校代表
社会奉仕団体代表
平野卓

町民児協会長
佐伯和郎

森潤
佐伯和郎

◆職員紹介



小濱華代

森潤

はじめまして、4月より相談員として勤務しております。地域の方々のお困りごとなどを聞き、丁寧に対応することを心がけていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。

コロナ対策自分たちでできること

にこにこサロン・いこいこサロン

元気ですかカードでみなさんとのつながりを見える化

新型コロナウイルス感染防止の為、活動自粛中ですが、そんな中でもできる事をしようとスタッフがサロン参加者宅に出向き手紙をお渡ししました。封筒の中にはスタッフからのメッセージ、脳トレや体操の資料、近況報告用のカードを入れています。カードに近況を書いてもらい、福祉会館のロビーに設置した「元気ですかカード入れポスト」に投函してもらうようにしました。カードには、「サロンがお休みでさみしいです。コロナの予防に除菌やうがいはちゃんとやっています」

「コロナや大雨の被害に遭われている方の事を思うと、毎日元気で過ごせるありがたさを実感しています」などのお返事をいただきました。



長浜一渦江見守り隊



コロナウイルス収束を願って



長浜、渦江の見守り隊メンバー6人が集まり六地蔵さん、お大師さんの前掛けとマスクを縫い、コロナウイルスが早く収束してくれますように、願いを込めて取り付けました。お墓に訪れた方からも「かわいいね」と、とても好評です。



土庄町社協だより『にじ』の印刷費の一部は共同募金助成金をあてています。